

第25回全国障害者スポーツ大会
青森県準備委員会

第6回会議



「アップリート君」

青の煌めき^{きら}あおもり障スポ
2026 翔ける未来へ縄文の風に乗って
第25回全国障害者スポーツ大会

令和5年3月7日（火）

第25回全国障害者スポーツ大会青森県準備委員会 第6回会議 目次

○委員名簿		P 1
○報告事項		
報告事項 1	第25回全国障害者スポーツ大会青森県準備委員会 委員の変更等について	P 2
○説明事項		
説明事項 1	第25回全国障害者スポーツ大会 会場地バリアフリー調査について	P 3
説明事項 2	第25回全国障害者スポーツ大会 競技役員等の養成について	P 8
○審議事項		
第1号議案	第25回全国障害者スポーツ大会 実施競技及び競技運営主管団体（案）について	P 11
第2号議案	第25回全国障害者スポーツ大会 オープン競技（案）について	P 12
第3号議案	第25回全国障害者スポーツ大会 会場地設営等基本方針（案）について	P 15
第4号議案	第25回全国障害者スポーツ大会 大会会期（案）について	P 16
第5号議案	第25回全国障害者スポーツ大会 開・閉会式会場（案）について	P 18
第6号議案	第25回全国障害者スポーツ大会 開催基本計画（案）について	P 20

第25回全国障害者スポーツ大会青森県準備委員会 委員名簿

委員会 役職	分野	団体名及び役職名	氏名
会長	障害者団体	一般財団法人青森県身体障害者福祉協会 会長	ヒガシヤマ クニオ 東山 国男
副会長	障害者団体	一般社団法人青森県手をつなぐ育成会 理事長	アベ ヒロコ 阿部 弘子
委員	障害者スポーツ	特定非営利活動法人青森県障害者スポーツ協会 理事	ナカジマ ミキ 中嶋 実樹
委員	障害者スポーツ	青森県障害者スポーツ指導員会 会長	フクサワ カズヒロ 福沢 和彦
委員	障害者団体	一般社団法人青森県視覚障害者福祉会 会長	ササキ ヒデカツ 佐々木 秀勝
委員	障害者団体	一般社団法人青森県ろうあ協会 副会長	ナカガワラ テルノブ 中川原 輝信
委員	障害者団体	青森県精神保健福祉協会 会長	タサキ ヒロイチ 田崎 博一
委員	障害者団体	社会福祉法人青森県社会福祉協議会 事務局長	タカハン キンイチ 高橋 金一
委員	学校教育	青森県特別支援学校校長会 会長	ナラオカ マモル 奈良岡 守
委員	学校教育	青森県特別支援学級・通級指導教室設置学校長協議会 会長	スドウ カヨコ 須藤 香代子
委員	競技団体	公益財団法人青森県スポーツ協会 専務理事	オガサワラ ヒロシ 小笠原 博
委員	競技団体	一般財団法人青森陸上競技協会 副会長	タカダ ユウジ 高田 雄司
委員	競技団体	一般社団法人青森県水泳連盟 パラスポーツ委員会委員長	ウチミ ツトム 内海 勉
委員	競技団体	青森県アーチェリー協会 副会長	オダギリ ミノル 小田桐 稔
委員	競技団体	青森県卓球連盟 副理事長兼事務局長	フジタ サトル 藤田 暁
委員	競技団体	青森県障害者フライングディスク協会 会長	サイトウ マコト 齊藤 誠
委員	競技団体	青森県ボウリング連盟 名誉会長	コウリン シュウイツ 幸林 周逸
委員	競技団体	一般財団法人青森県バスケットボール協会 理事兼事務局長	ハラコ ケイチロウ 原子 圭一郎
委員	競技団体	青森県車椅子バスケットボール連盟 事務局長	タカスギ カツヒロ 高杉 勝彦
委員	競技団体	青森県ソフトボール協会 理事長	アンドウ トモフミ 安藤 智史
委員	競技団体	青森県バレーボール協会 強化委員（障害者スポーツ担当）	コマツザキ シュン 小松崎 瞬
委員	競技団体	一般社団法人青森県サッカー協会 会長	オオミナミ ヒロヨシ 大南 博義
委員	競技団体	青森県ポッチャ協会 専務理事	クシビキ コウイチ 櫛引 宏一
委員	競技団体	青森県軟式野球連盟 理事長	カネハマ フミオ 金浜 文雄
委員	輸送・交通	公益社団法人青森県バス協会 専務理事	イケダ マモル 池田 守
委員	宿泊・観光	青森県旅館ホテル生活衛生同業組合 理事長	フクシ ケイスケ 福士 圭介
委員	宿泊・観光	公益社団法人青森県観光国際交流機構 専務理事	アキタ ヨシノリ 秋田 佳紀
委員	市町村	青森県市長会 事務局長	コシカ ツグヒト 小鹿 継仁
委員	市町村	青森県町村会 常務理事兼事務局長	ハラタ ケイチ 原田 啓一
委員	県	企画政策部国民スポーツ大会準備室 室長	オガサワラ タダヨシ 小笠原 忠儀
委員	県	教育庁学校教育課特別支援教育推進室 室長	ムライ サトシ 村井 知史
委員	県	教育庁スポーツ健康課 課長	イトウ アキノリ 伊藤 明德

第25回全国障害者スポーツ大会青森県準備委員会 委員の変更等について

令和4年9月7日（前回会議開催日）から令和5年2月28日までの間における委員の変更等については次のとおりである。

○委員の就任

(敬称略)

団体名	役職	氏名
青森県軟式野球連盟	理事長	金浜 文雄

○団体名の変更

(敬称略)

氏名	新団体名・役職	旧団体名・役職
秋田 佳紀	公益社団法人青森県観光国際 交流機構 専務理事	公益社団法人青森県観光連盟 専務理事

第 25 回全国障害者スポーツ大会 会場地バリアフリー調査について

1 目的

第 25 回全国障害者スポーツ大会に参加するすべての人が、安全で快適に大会を楽しむことができるよう会場のバリアフリー等に関する基礎調査を行い、会場整備設計等の参考とする。

2 調査期間

令和 5 年 4 ～ 8 月

3 調査参加者

障害者福祉団体、競技運営主管団体、会場地市町、県準備委員会事務局、その他事務局が必要と認める者

4 調査箇所

第 25 回全国障害者スポーツ大会 開・閉会式会場及び正式競技会場

5 主な調査内容

- (1) 段差解消のためのスロープ設置箇所
- (2) 案内看板や情報保障機器の設置箇所
- (3) 車いす対応トイレ等の設置状況
- (4) 車いす観覧席の設置状況
- (5) 障害者対応駐車場の有無 等

6 スケジュール

調査結果をもとに、会場整備設計等の参考とする。

年度	令和 5 年	令和 6 年	令和 7 年	令和 8 年			
取組	バリアフリー調査			仮設物の設置	リハ大会	最終調整	本大会
		会場整備設計					

※現在建設中の施設については、供用開始後に調査予定。

「燃ゆる感動かごしま大会」 競技会場バリアフリー調査報告書



燃ゆる感動かごしま国体・かごしま大会実行委員会事務局

会場出入口・会場内通路

- ・ 体育館裏駐車場から体育館入口までに芝生があり，車いす利用者は通行が困難なのでパネルやタイル等を敷設した方がいい
- ・ 正面入口左にある階段の裏部分が頭上近くにあり，頭を打つ可能性があるのでクッションを巻くなどの対応をした方がいい【写真①】
- ・ 階段の手前に警告ブロックが設置されていないので点字マット等に対応できるといい
- ・ 車いすでの離合が困難な通路があるので，動線検討時に配慮する必要がある

階 段

- ・ 階段の手前に警告ブロックが設置されていないので，点字マット等に対応できるといい

観覧席

- ・ 車いす観覧席のガラス部分が床まで設置されており，車いすで接触しガラスが破損する可能性があるので，接触部分をクッションで覆うなどの対応をした方がいい【写真②】
- ・ 観覧席階段の手前に警告ブロックが設置されていないので，点字マット等に対応できるといい【写真③】

トイレ

- ・ 男女の区別がつくよう音声誘導装置を設置した方がいい
- ・ 一般トイレ洗面台下のパネルが障害となり車いす利用者は使用が困難なので，仮設トイレを設置した方がいい
- ・ 多目的トイレの非常ボタンに点字シールを貼るといい

駐車場

- ・ 駐車場から歩道に上がる段差が少し高いため，必要な箇所にスロープを設置した方がいい

その他

- ・ エレベーター内の後方確認鏡が床まで設置されており，車いすで接触し鏡を破損する可能性があるのでクッションを貼るなどの対応をした方がいい【写真④】
- ・ 更衣室内に移乗可能なソファ，ベッド等がないので，大会期間中は，車いすから移乗可能なソファ，ベッド等を設置した方がいい
- ・ シャワー室にシャワーチェア，物置などを設置した方がいい

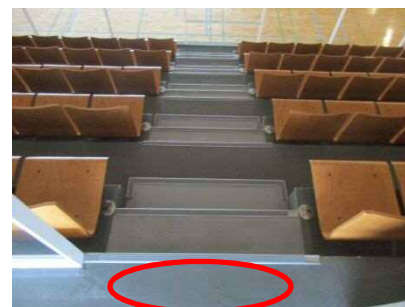
①正面入口左の階段



②車いす観覧席ガラス部分



③観覧席階段



④エレベーター後方確認鏡



バリアフリー調査票

【調査日】平成 29 年 12 月 日 時 分～ 時 分

【調査会場】() 【調査者氏名】()

場所	調査項目	○・×	メモ欄 (特記事項)
①会場出入口	通行の支障となる段差がないか		
	車いす利用者が通行しやすい幅か		
	歩行者とのすれ違いは可能か		
	施設の案内板は見えやすい場所 (高さ) にあるか		
	その他		
②会場内通路	通行の支障となる段差がないか		
	車いす利用者が通行しやすい幅か		
	歩行者とのすれ違いは可能か		
	転回スペースはあるか		
	会場内の経路 (入口～観覧席・観覧席～トイレ等) は複雑ではないか		
	視覚障害者誘導ブロック (点字ブロック) は敷設されているか		
	照明設備はあるか		
	舗装状況と養生の必要性		
その他			
③階段	両側に手すりが設置されているか		
	階段の踏面の色は明度差があるか		
	連続した手すりとなっているか		
	現在位置が点字で表示されているか		
	その他		

バリアフリー調査票

場所	調査項目	○・×	メモ欄 (特記事項)	
④トイレ	<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> 個数 一般用 () ・ 多目的トイレ () ・ オストメイト対応 () </div>			
	一般用トイレ	男女別の表示はあるか		
		和洋式の表示はあるか		
	多目的トイレ	通行の支障となる段差がないか		
		車いす利用者が通行しやすい広さか		
		手すりが設置されているか		
		車いす利用者が利用しやすい便座の高さか		
		洗面器は車いす利用者に対応した寸法か		
		非常ボタンが設置されているか、また、点字表示はあるか		
		オストメイト用のいすはあるか		
図記号 (ピクトグラム) はあるか				
その他				
⑤エレベーター	車いす利用者に支障のない出入口幅か			
	車いす利用者が利用しやすい広さか			
	操作盤	車いす利用者に対応しているか		
		操作ボタンに点字表示はあるか		
		音声案内はあるか		
	手すりが設置されているか			
図記号 (ピクトグラム) はあるか				
その他				

バリアフリー調査票

場所	調査項目	○・×	メモ欄（特記事項）	
⑥ 更衣室	通行の支障となる段差がないか			
	車いす利用者が通行しやすい幅か			
	歩行者とのすれ違いは可能か			
	ベンチやロッカーは使用しやすいか（高さ・位置等）			
	水栓器具は操作しやすい構造か（レバー水栓等）			
	シャワー室内	床は滑りにくい仕上げか		
		車いす利用者に配慮した手すりはあるか		
		車いす利用者用の腰掛台はあるか		
	その他			
⑦ 観覧席	入口から車いす観覧席までの動線に段差はないか			
	入口から車いす観覧席までの動線の幅は十分か			
	トイレ等の案内版が設置されているか			
	観客用通路に手すりが設置されているか			
	磁気誘導ループ（ヒアリングループ）設置	有 無 可 否		
	映像装置	有 無 可 否		
	既存の席数で足りるか	一般席 車いす席		
	同伴者席はあるか			
	サイトライン（可視線）は確保されているか			
	その他			

バリアフリー調査票

場所	調査項目	○・×	メモ欄（特記事項）
⑧ 駐車場	建物の出入口に近い位置に障害者対応駐車場が設置されているか		
	障害者対応駐車場であることが分かりやすく表示されているか		
	駐車場に至る経路についても、障害者や高齢者が移動しやすい経路となっているか		
	その他		
場所	その他、施設設備等における特記事項 等		

第25回全国障害者スポーツ大会 競技役員等の養成について

1 趣 旨

令和3年3月の本準備委員会第2回会議にて決定した「第25回全国障害者スポーツ大会 競技役員等養成基本方針（別添）」に基づき、令和3年度から一部競技を対象として、競技運営や審判、競技記録等の業務に携わる者（以下、「競技役員」という。）を養成している。

令和5年度は、国民スポーツ大会の競技種目にはない全国障害者スポーツ大会の独自競技（全6競技）の競技役員を養成するとともに、全ての競技運営主管団体を対象とした開催準備活動事業を開始し、各競技の開催準備の促進を図ることとしている。

2 実施方法

競技役員等養成事業を実施する競技運営主管団体に対して補助金を交付する。

3 補助対象

（1）競技役員等養成事業

- ・補助対象競技

- 令和3年度～：車いすバスケットボール

- 令和4年度～：サウンドテーブルテニス、グランドソフトボール

- 令和5年度～：フライングディスク、ボッチャ、フットソフトボール

- ・補助対象事業

- ① 中央（ブロック）競技団体が主催する講習会等への派遣

- ② 中央（ブロック）競技団体講師等による県内講習会の開催

（2）開催準備活動事業

- ・補助対象団体：正式競技の競技運営主管団体（12団体を予定）

- ・補助対象事業

- ① 中央（ブロック）競技団体等との連絡調整

- ② 各競技団体の会員等の障害者スポーツへの理解促進を図るための研修会の開催

- ③ 先催大会（R5は鹿児島特別大会）視察 等

※ 詳細を記載した補助要綱や予算額については、別途通知する予定

第25回全国障害者スポーツ大会に向けた競技役員等養成スケジュール

事業名	対象競技・団体	養成スケジュール						
		R3	R4	R5	R6	R7	R8	
		(5年前)	(4年前)	(3年前)	(2年前)	(1年前)	開催年	
競技役員等養成事業	障スポ独自競技			周知募集	競技役員の資格取得・資格維持・資質向上			
					周知募集	競技補助員の養成・資質向上		
		車いすバスケットボール	取組開始					
		サウンドテーブルテニス		取組開始				
		グランドソフトボール						
		フライングディスク						
		ボッチャ			取組開始			
フットソフトボール								
開催準備活動事業	全正式競技	競技運営主管団体 (12団体を予定)			連絡調整・研修会・大会視察 等			開催準備
						リハ大会視察		
							第25回全国障害者スポーツ大会 リハーサル大会	
							第25回全国障害者スポーツ大会 本大会	

第25回全国障害者スポーツ大会 競技役員等養成基本方針

第25回全国障害者スポーツ大会における競技役員、競技補助員（以下「競技役員等」という。）は、円滑な競技運営と障害者スポーツの振興及び障害者の社会参加の推進に寄与することを目的として、次により計画的に養成する。

1 競技役員等の定義

- (1) 競技役員は、競技運営や審判、競技記録等の業務に携わる者をいう。
- (2) 競技補助員は、競技役員の補助に携わる者をいう。

2 基本方針

- (1) 競技役員等については、競技運営主管団体と連携のうえ、できる限り県内有資格者により必要人数を確保することを目標として養成する。
- (2) 円滑な競技運営を図るため、各競技役員の負担軽減を考慮し、1人1競技を原則として養成する。
- (3) 県、会場地市町村及び競技運営主管団体の業務分担を明確にし、十分に連携を図りながら養成する。
- (4) 資格が必要な競技役員については、資格取得及び資質の向上が重要となることから、年次別の養成人数を計画して養成する。
- (5) 資格が不要ない競技役員等については、障害者スポーツの振興及び障害者の社会参加の推進に寄与するため、県民の積極的な参加と協力を呼びかけ、県内において幅広く確保できるよう養成する。

3 養成計画

競技役員は、中央講習会等派遣や県内講習会等において養成し、競技補助員は、県内講習会等において養成する。

【養成スケジュール】

	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
競技役員				編成計画策定	役員編成	<div style="display: flex; align-items: center; justify-content: center;"> <div style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright; font-weight: bold; margin-right: 10px;">リハーサル大会</div> <div style="font-size: 2em; margin-right: 10px;">➔</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright; font-weight: bold;">本大会</div> </div>
	養成（講習会開催、審判実務参加、大会視察等）					
競技補助員				編成計画策定	補助員編成	<div style="display: flex; align-items: center; justify-content: center;"> <div style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright; font-weight: bold; margin-right: 10px;">リハーサル大会</div> <div style="font-size: 2em; margin-right: 10px;">➔</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright; font-weight: bold;">本大会</div> </div>
	養成（講習会開催、現地研修等）					

第25回全国障害者スポーツ大会 実施競技及び競技運営主管団体（案）

- 実施競技は、公益財団法人日本パラスポーツ協会が定める「全国障害者スポーツ大会競技規則」に基づき、個人競技及び団体競技あわせて14競技を実施予定。
- 競技運営は、公益財団法人日本スポーツ協会に加盟する開催地都道府県の関係競技団体及び公益財団法人日本パラスポーツ協会登録競技団体等が主管するとされている。

	競 技 名	区 分	競技運営主管団体
個人 競 技 (7 競 技)	陸上競技	身・知	一般財団法人青森陸上競技協会
	水泳	身・知	一般社団法人青森県水泳連盟
	アーチェリー	身	青森県アーチェリー協会
	卓球 [サントテーブルテニス(身)を含む]	身・知・精	青森県卓球連盟
	フライングディスク	身・知	青森県障害者フライングディスク協会
	ボッチャ	身	青森県ボッチャ協会
	ボウリング	知	青森県ボウリング連盟
団体 競 技 (7 競 技)	バスケットボール	知	一般財団法人 青森県バスケットボール協会
	車いすバスケットボール	身	
	ソフトボール	知	青森県ソフトボール協会
	グラウンドソフトボール	身	
	バレーボール	身・知・精	青森県バレーボール協会
	サッカー	知	一般社団法人青森県サッカー協会
	フットソフトボール	知	青森県軟式野球連盟

(注) 身：身体障害者の方が参加できる競技
 知：知的障害者の方が参加できる競技
 精：精神障害者の方が参加できる競技

第25回全国障害者スポーツ大会 オープン競技（案）

1 オープン競技の概要

障害者スポーツの一層の普及・振興を図る観点から、第25回全国障害者スポーツ大会において、全国障害者スポーツ大会競技規則（（公財）日本パラスポーツ協会制定）に定める個人競技及び団体競技以外の競技をオープン競技として実施する。

2 これまでの経緯

- ・ 令和4年9月30日から11月30日までの間、第25回全国障害者スポーツ大会におけるオープン競技を募集したところ、3団体から応募があった。
- ・ 当該3競技について、第25回全国障害者スポーツ大会オープン競技実施基本方針における選定基準に基づき審査したところ、3競技とも基準を満たしていた。
- ・ 開催予定の会場地市町及び施設管理者から、オープン競技の実施について内諾を得ている。

3 オープン競技（案）




No	実施競技	障害区分	主催団体	開催予定施設	会場地
1	ブラインド テニス	身体 (視覚)	日本ブラインドテニス連盟 東北地域協会	(仮称)七戸町 新アリーナ	七戸町
2	ファイン・ ボール	身体 (肢体)	日本ファイン・ボール協会、 おいらせ町ファイン・ボール 協会	おいらせ町 縄文の森 イベントホール	おいらせ町
3	デフボウリング	身体 (聴覚)	青森県ボウリング連盟	三沢ボウル	三沢市

※ 各競技の概要については別添参照

4 今後のスケジュール（予定）

- R5. 3 会場地市町及び施設管理者への正式協議
- R5. 4 中央主催者（文部科学省、（公財）日本パラスポーツ協会）と協議
⇒ 中央主催者からの回答をもって正式決定

第25回全国障害者スポーツ大会 オープン競技(案)概要

NO	競技名	個人・団体	競技概要	大会開催実績	競技人口	写真・イラスト
1	ブラインドテニス	個人 または 団体	<ul style="list-style-type: none"> ・視覚障害者を対象とした競技。 ・音の出るよう工夫されたスポンジボールを、プレーヤー同士がラケットで打ち合い、ネットの上を行き来させる。 ・視覚障害の程度に応じて競技クラスを区分して、シングルスまたはダブルスが行われる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・H29 障スポ愛媛大会オープン競技(5チームによるリーグ戦) ・R元 障スポ茨城大会オープン競技(トーナメント戦、台風により中止) ・令和4年に秋田市にて、第2回東北ブラインドテニス大会 in 秋田が開催された。 	<ul style="list-style-type: none"> ・県内1人 ・茨城大会では全国から69名がエントリー 	 <p>(R5アップリート君制作予定)</p>
2	ファイン・ボール	個人 または 団体	<ul style="list-style-type: none"> ・身体(肢体)障害者を対象とした競技。 ・おいらせ町発祥のスポーツであり、専用のクラブでボールをすくい上げるように飛ばし、コースに設置したゲートを経て、基本的にいかに少ない打数でゴールするかを目指す。 	<ul style="list-style-type: none"> ・令和元年においらせ町にて第13回県ファインボール大会が開催された。 ・あおもり国スポのデモンストレーションスポーツとしても実施予定。 	<ul style="list-style-type: none"> 県内に約100名(約20チーム) 	
3	デフボウリング	個人 または 団体	<ul style="list-style-type: none"> ・聴覚障害者を対象とした競技。 ・ルールは一般のボウリング競技と同じ。 ・6ゲームの合計得点で順位を決める。 	<ul style="list-style-type: none"> ・令和元年に弘前市にて、第50回東北ろうあ者体育大会 第26回ボウリング競技が開催された。 ・令和4年に名古屋市にて、全日本デフボウリング選手権大会が開催された。 	<ul style="list-style-type: none"> 県内に十数名 	

(参考資料)

オープン競技 近年の実施競技一覧

	茨城県 R元 (2019) ※中止	三重県 R3 (2021) ※中止	栃木県 R4 (2022)	鹿児島県 R5 (2023)	佐賀県 R6 (2024)	滋賀県 R7 (2025)	青森県案 R8 (2026)
スポーツウエルネス吹矢	○	○	○	○	○	○	
卓球バレー	○		○		○		
ブラインドテニス	○				○		○
車いすダンス	○		○				
ふうせんバレーボール				○	○		
電動車椅子サッカー				○	○		
ハンドアーチェリー	○						
グラウンド・ゴルフ	○						
ハンザクラスセーリング		○					
精神障害者フットサル					○		
ウォーキングサッカー					○		
パラサーフィン					○		
知的障害者バドミントン						○	
ゴールボール						○	
フィン・ボール							○
デフボウリング							○
計	6	2	3	3	8	3	3

第25回全国障害者スポーツ大会 会場地設営等基本方針（案）

大会に参加するすべての人が、安全で快適に大会を楽しむことができる会場づくりを目指す。

1 基本目標

(1) 利用しやすい会場づくり

段差解消のためのスロープや車椅子での利用が可能な広めのトイレ等の仮設物を設置するなど、すべての人にとって利用しやすい会場づくりに努める。

(2) 分かりやすい情報の提供

会場や会場周辺の多くの人が集まる場所への案内ボランティアの配置をはじめ、大きな文字やふり仮名を使った案内看板や電光掲示板、ヒアリンググループの設置、インターネットによる情報発信など、すべての人に分かりやすい情報提供に努める。

2 留意すべき視点

(1) 安全性

障がいある人をはじめ、すべての人に配慮した動線の設定や区分けを行い、安全な会場づくりに努める。

(2) 快適性

看板等の情報伝達設備やスロープ、オストメイト対応多目的トイレの設置など、すべての人が快適に利用できる会場づくりに努める。

(3) 簡素化・効率化

既存施設を最大限に活用し、仮設物による対応を基本とする。

また、国スポ等で利用した物品等を有効活用するなど、簡素かつ効率化な会場づくりに努める。

第25回全国障害者スポーツ大会 大会会期（案）

第25回全国障害者スポーツ大会の会期については、第80回国民スポーツ大会の会期を青森県第1案と見込み、以下のとおりとし、全国障害者スポーツ大会開催基準要綱5（3）に基づき、文部科学省及び公益財団法人日本パラスポーツ協会（以下、日本パラスポーツ協会）とする）と協議する。

1 大会会期

第1案 令和8（2026）年10月24日（土）から26日（月）

第2案 令和8（2026）年10月23日（金）から26日（月）

第3案 令和8（2026）年10月25日（日）から27日（火）

※希望順位は第1案、第2案、第3案の順とする。

※大会は、原則として、3日間で開催することとなっているが、第5回アジアパラスポーツ競技大会と開催期間が重複することから、文部科学省及び日本パラスポーツ協会では、会期について柔軟に対応する方針である。

【参考】

第80回国民スポーツ大会会期

第1案 令和8（2026）年10月10日（土）から20日（火）

第2案 令和8（2026）年10月11日（日）から21日（水）

第3案 令和8（2026）年10月9日（金）から19日（月）

2 スケジュール（予定）

令和5（2023）年 6月	会期案（青森県案）を文部科学省と日本パラスポーツ協会に提出
7月	第80回国民スポーツ大会（青の煌めきあおもり国スポ）の大会会期が決定
8月頃	文部科学省、日本パラスポーツ協会からの承諾をもって会期決定

全国障害者スポーツ大会開催基準要綱【抜粋】

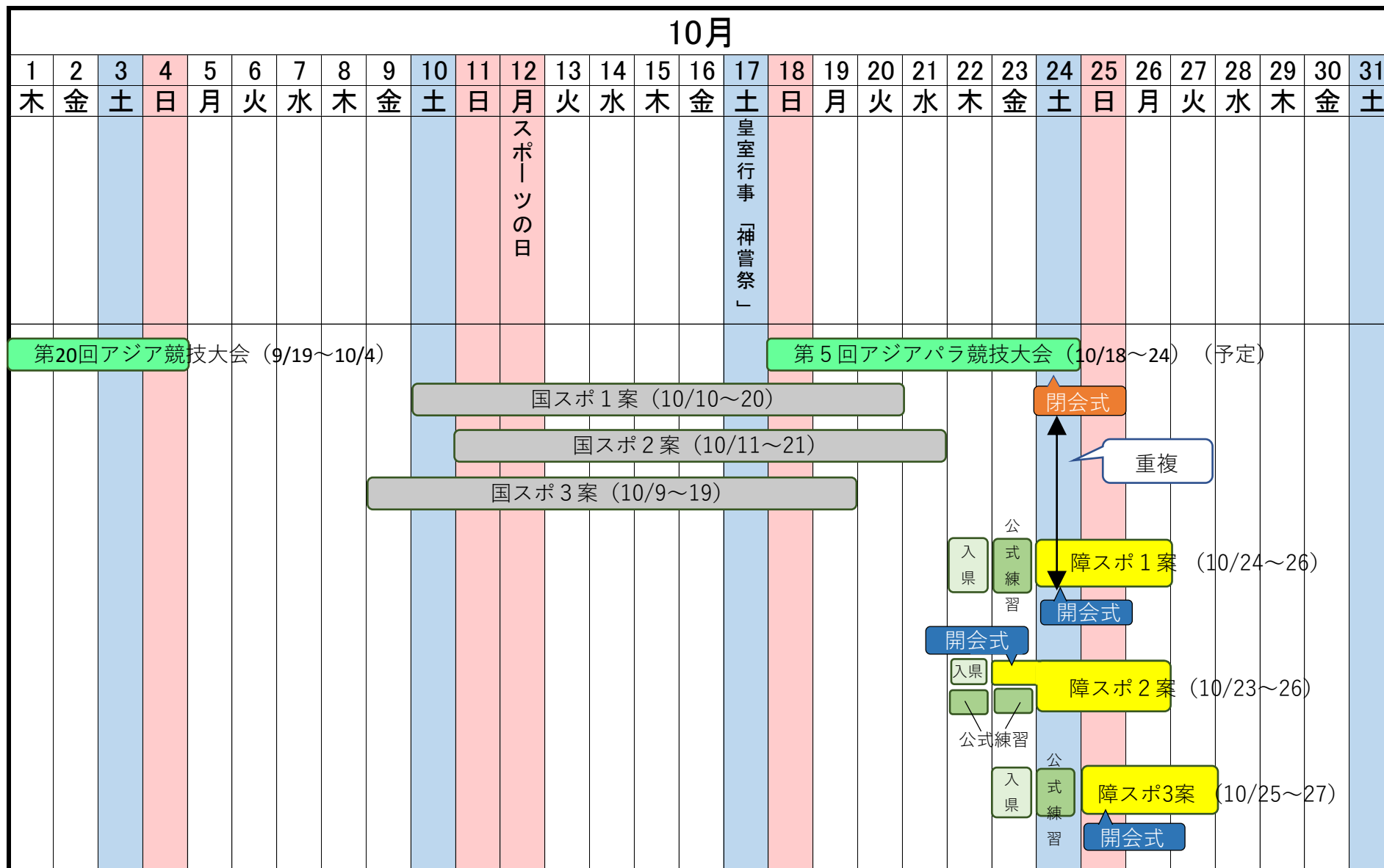
5. 大会開催の基本方針

（2）大会は、毎年開催される国民体育大会本大会の直後を原則として、当該都道府県において3日間で開催する。

（3）大会の会期は、国民体育大会本大会の開催決定にあわせて、開催3年前までに開催地主催者が中央主催者と協議して決定する。

令和8年(2026年) 第25回全国障害者スポーツ大会 日程案

参考



第25回全国障害者スポーツ大会 開・閉会式会場（案）

第25回全国障害者スポーツ大会の開・閉会式の会場については、第4回全国障害者スポーツ大会青森県準備委員会（令和4年2月2日 書面開催）において、カクヒログループアスレチックスタジアム、マエダアリーナを選定しているが、同大会開催時期における本県の寒冷な気候を踏まえ、選手等の健康に配慮し、屋内開催とし、マエダアリーナを開・閉会式会場として、文部科学省及び公益財団法人日本パラスポーツ協会と協議する。

令和8年(2026年) 第25回全国障害者スポーツ大会 開・閉会式会場案

項 目	(第1案) 屋内	(第2案) 屋外
施設概要	マエダアリーナ	カクヒログループアスレチックスタジアム
フィールド	64×46m (バスケットボールコート3面)	107×71m
観客席(固定)	3,368席(2・3階)	20,809席
観客席(移動)	1,980席(コート)	—
気温	室温	寒冷
参加者等の人数制限	有り	無し
入場行進	有り(人数制限有り)	有り(人数制限無し)
炬火	有り(屋外に設置)	有り(競技場内に設置)
開・閉会式イベント	有り	有り
国スポからの切り替え	国スポバレーボール(10/16終了予定)のため、比較的切り替え準備期間が確保できる	国スポ閉会式(10/20予定)で使用するため、短期間での切り替えが必要
公式練習会場との調整	競技に使用しないため調整不用	陸上競技で使用するため調整が必要
荒天対応	不要	必要
参考(屋内での開会式の事例)	平成23年全国高等学校総合体育大会 参加選手団：2,115人(47都道府県) 開会式参加者：各選手団45人以内 入場行進参加者：各選手団25人以内 役員招待者：1,000人 報道員・視察員：230人 吹奏楽・合唱隊：300人 一般観覧者：650人 合計4,295人	

第25回全国障害者スポーツ大会 開催基本計画（案）

1 目的

開催基本計画は、大会の運営・準備の骨子をまとめたものであり、今後も大会準備の指針として活用するとともに、広く県民にこの大会を理解していただくために作成するもの。

2 構成

開催基本計画の項目		参考：県準備委員会審議時の名称等
Ⅰ 基本事項	1 開催基本方針	○開催基本方針
	2 大会の名称・愛称 ・スローガン等	○愛称・スローガン ○マスコットキャラクター
	3 主催者	●主催者
	4 大会日程	●大会会期 ※審議事項第4号議案
	5 実施競技及び 競技運営主管団体	●実施競技及び競技運営主管団体 ※審議事項 第1号議案
	6 会場	○会場地選定基本方針 ◎会場地選定 ※審議事項第5号議案
Ⅱ 準備運営計画	1 競技	○競技役員等養成基本方針 ○オープン競技実施基本方針 ●オープン競技 ※審議事項 第2号議案 ●会場地設営等基本方針 ※審議事項 第3号議案 ●競技運営
	2 式典	○式典基本方針
	3 宿泊等	○宿泊等基本方針
	4 輸送・交通等	○輸送・交通等基本方針
	5 県民運動	○県民運動基本方針
	6 ボランティア	◎ボランティア養成基本方針
	7 広報・報道	○広報基本方針
	8 運営・調整	●運営・調整

※○ 第5回会議までに承認された事項（変更なし）

※◎ 第5回会議までに承認された事項で、今回一部変更を行う事項

※● 今回新たに審議を行う事項